

ブロック代表者には自宅に直送いたします

日退教発14-20号  
2014年7月16日

日退教各ブロック協議会

会長 様  
担当者 様

日本退職教職員協議会  
会長 西澤 清

## 2014年度各ブロック協議会についての調査ならびに第20回組織活動交流集会の日程、レポートのお願いについて(依頼)

安倍政権の「戦争をする国づくり」への暴走が止まりません。多くの反対の声を押し切り、集団的自衛権行使容認を閣議決定しました。全国各地でさまざまな行動に参加されたこととおもいます。大変お疲れ様でした。たたかいは秋の臨時国会での法案段階に移りますが、引き続きとりくんでいく所存です。

さて、本年度貴ブロック協議会の各担当、ならびに来る10月17日開催予定の第20回日退教組織活動交流集会レポートについてご報告いただきたくお願いいたします。

お忙しいことと思いますが、9月5日(金)までにご報告ください。

### 1 ブロック協議会(担当単会)

所在地、電話、ファックス、メールアドレスなどは、別途「単会調査」を利用させていただきます。

### 2 2014年度の男女共生委員選出について

男女共生運動は、日退教の重要な課題に位置付けられています。この間「5項目の課題」(下記参考)を明確にして運動をすすめてきており、退職者連合のすすめる男女共生運動にも、積極的な提言を行ってきています。

また男女共生部会を関東近県の単会の協力により発足させ、活動しています。日退教男女共生委員会は、運動におけるシンクタンクとして重要な役割を持っています。いっそう運動を強化するためによろしくご選出ください。

本年度の男女共生委員会は日程確定次第連絡いたします。

#### 参 考

- 1 フェミニズムの発展によって日退教の組織形態の正当性は歴史的に証明されている。自信を持ってさらに充実させる。
- 2 広い意味でのジェンダー・エンパワーメント(GEM)を高める。
- 3 教育勅語的道德観(愛国心・家庭基盤充実)がジェンダーフリーに有害であることを

明確にし、憲法・教育基本法を守る運動と一体的に、現退一致で、単会で、地域などで取組む

- 4 人権問題やあらゆる差別問題（女性、部落、民族など）に敏感になり、地域での運動にとりくみむとともに、会員の活動を援助する。
- 5 運動の経験者としてのオピニオン・リーダーとしての役割を果たす。

### 3 2014 年度「第 20 回組織活動交流集会」の開催、レポート提出について

2014 年度の日退教組織活動交流集会は、10 月 17 日（金）に予定しています。ついては、各ブロックにレポートをお願いしていますが、下記要領で本年度もよろしくお願ひします。

- 1 日時 2014 年 10 月 17 日（金） 10：00～15：00  
会場 ラポール日教済
- 2 本年度も、午前中全体会、午後分科・分散会を予定します。  
分科分散会の構成  
第 1 分科・分散会・・・組織・平和  
第 2 分科・分散会・・・組織・教育・人権  
第 3 分科・分散会・・・組織・福祉・文化
- 3 各ブロック 1 レポート以上をお願いします。
- 4 レポート発表者は、各単会からの参加者の枠内をお願いします。
- 5 レポート提出のブロックには、資料・作成費として 3,000 円を補助します。
- 6 レポートは 10 月 10 日（金）までに日退教事務局宛 120 部お送りください。

### 4 ブロック代表者会議、役員推薦委員会の開催について

- 1 ブロック代表者会議、役員推薦委員会を 9 月 13 日（土）午後 2 時から開催いたします。（当初午後 3 時ご案内をいたしました但午後 2 時開催とさせていただきます。）
- 2 なお、翌日 14 日（日曜日）に地公退・地公合同の高齢者集会在、翌々日 15 日（月曜日・休日）には高齢退職者連合の高齢者集会在が行われます。
- 3 上記集会在参加のブロック代表者につきましてはこれまで各単会枠での参加をお願いしてきましたが、今年度から単会枠とは別に旅費を交付いたします。（従来どおり単会枠で参加されても結構です。その場合にはブロック代表者の 13 日宿泊費は別途お支払いいたします。）
- 4 役員推薦委員会委員につきましてはブロック代表者の兼務とさせていただきますようご理解ください。